

国見小学校の 国際教室って？

1. 学習・生活支援

国見小に来た外国につながる児童（外国籍・他重国籍・帰国子女）の学習や生活を支援します。

在籍は日本人児童と同じですが、日本語での理解が難しい学習のときだけ、国際教室で個別学習をします。

実技教科や給食などは日本人の児童と一緒に活動します。

2. 国際理解教育の拠点

日本人児童・外国につながる児童全員が多様性を尊重し、国籍に関係なく理解し合う児童を育てるための拠点となっています。

ランドセル、鍵盤ハーモニカ等学習に必要なものは貸与できるように一式そろえています。



国際教室には着がえをする場所もあります。

ラマダンをする児童は、給食の時間に国際教室に集まって遊びます。

仙台市立国見小学校

〒981-0943

仙台市青葉区国見2丁目16-1

TEL 022-234-6383

FAX 022-271-3352

Email kunimida@sendai-c.ed.jp



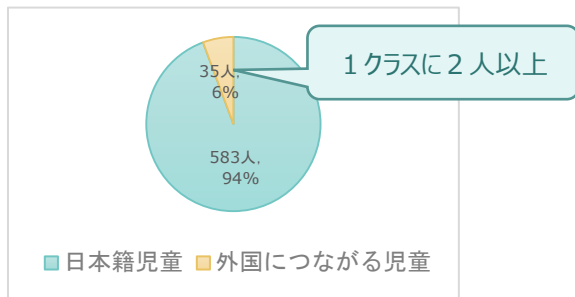
仙台市立国見小学校 国際教室

～外国につながる児童の学習・生活を
支え国際理解教育のための教室～



2022.1～

外国につながる児童はどれくらいいるの？



外国籍	多重国籍（帰国子女含む）
インドネシア	中国
モンゴル	ナイジェリア
中国	オーストラリア
バングラデシュ	モンゴル
アメリカ	イギリス
マレーシア	アメリカ
スーダン	カナダ
ネパール	ブラジル
インド	韓国
ウイグル	シンガポール
10か国17人	イラン
	11か国18人

そのうち12名が国際教室で学習しています。

2021年12月24日現在

なぜ国際教室が設置されたの？

東北大学の留学生が滞在する、東北大学国際交流会館が学区内に建設され、外国人児童を多く受け入れているから。

1984年 東北大学国際交流会館 建設

外国人児童の受け入れ開始

1992年 国際教室 開設 専任教師1名

2021年現在、専任教師2名で指導

どんな学習支援があるの？

①国際教室での個別指導

1日2、3時間程度、主に国語・算数・社会・道徳の時間（児童に応じて他教科の指導あり）に個別での教科指導・日本語指導をします。



②学級での入り込み指導

学習内容と児童の実態によっては、在籍学級のクラスで、児童の隣に座って学習指導します。

③母語での支援

外国人児童指導支援員の要請をし、母語での学習指導や生活指導をしてもらっています。

どんな生活支援があるの？

①日本の学校の決まりや一日の流れの指導

②宗教食

ハラール食に対応しています。



③ラマダン（背面写真参照）

ラマダン期間、給食時間は国際教室で過ごします。

④校外学習の引率 など

どんな保護者支援があるの？

①英訳のお便り

②メールでの連絡

③通信票、証明書関係の英訳

④学用品貸与（背面写真参照） など